



# 1歳児クラス 7月 第2回 「はなびドーン」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「♪ドーンとなった花火だ きれいだな♪」と歌いながら絵本を持って登場。</li> <li>講:「嬉しそうにどうしたの?」</li> <li>保:「昨日、花火見てきたんだー。綺麗な花火がいっぱい。今日はみんなに見せてあげてください」と絵本を渡す。</li> <li>講:「綺麗!みんなは花火を見たことある?どんな花火かな?見てみようね」とスタートさせる。</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>		
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ダイナミックな花火の音を強調して読む。</li> <li>②音に合わせて映像を効果的に拡大して読む。</li> <li>③「どの花火が好き?」など子どもの声を聞きながら、読み進める。</li> </ul>	保育士の役割	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を持って登場。</li> <li>・子どもと一緒に花火を楽しむ</li> </ul>		

## がくしゅうタイム

活動①	ねらい	巧緻性	シール貼りを楽しみながら花火を表現することができる	実物参照
設問	○△□のシールを貼って、綺麗な花火を光らせましょう			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「シュー、パパパーン、キラキラって綺麗な花火がいっぱいだね」</li> <li>保:「シューツ、ドーン!」と提示用に完成させた花火の面を高い位置で見せながら提示。</li> <li>講:「わー、花火だ!」と花火を受け取りながら「パラパラパラ…」と花火が消える様に画用紙をひっくり返す「キラキラ花火、消えちゃったね」「光ってない。寂しいね」と確認。 ※子どもの興味を引くため、講師が受け取ってから、花火の打ち上げを繰り返して見せても良い。</li> <li>保:「これでキラキラ光るかな?」○△□シール提示。</li> <li>講:シールを受け取り、それぞれの形・色を確認する(つるつる○:ピンク)・ちくちく△:黄色)・かくかく□:青)。「どんな花火にしようかな?」と黒画用紙にシールを貼っていく。シールは「ピッと取って ペったんこ」のキーワードで楽しく貼る姿を見せていく。(ゴミは皿の中) 「できました。シューツ パン!綺麗になったかな?」と見せる。「みんなも花火を光らせてみる?」と意欲を引き出す。</li> <li>保:「シューツ、シューツ…」と言いながら配布用の画用紙を提示。配布。</li> <li>子:画用紙・シールを受け取り、見本同様、自由にシールを貼っていく。</li> <li>講保:様子を見て、早く貼れた子には「おかわりどうぞ」と予備シールを渡す。</li> <li>講:全体の様子を見て「みんな綺麗に光ったみたい。パンって、花火のお花咲かせてみようか?」と誘い掛け「みんなの花火、見せて」と頭上に掲げて見せ合う。称賛してそのまま&lt;活動②&gt;へと進む。</li> </ul>			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示用火火提示</li> <li>・○△□シール提示</li> <li>・配布用黒画用紙提示</li> <li>・シールと黒画用紙配布</li> <li>・子どもの様子を見て制作フォロー</li> <li>・皿回収</li> <li>・称賛</li> </ul>			保育士の役割
活動②	ねらい	描く	クレヨンをしっかり握り力強く花火を描くことを楽しむ	なし
設問	クレヨンを使ってもっと綺麗な花火の花を咲かせてみましょう			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「みんなの花火も綺麗に光ったね。でももっと綺麗にしたいな?」</li> <li>保:「これを使ったらどうですか?」とクレヨンの箱をカタカタ音をさせて提示。</li> <li>講:「そうだね!」とクレヨンの箱を受け取り、ふたを「ぱー」っと開け、クレヨンの準備を整え「よーし!花火をもっと綺麗にするから見ててね」と見本行動。</li> </ul>			

<p>「ゴシゴシ、シュー・シュー」など楽しく描く姿を見せる。          ※エレピのリズムがあればより楽しさが伝わります。          「できました！ジャン！」と完成させた花火を掲げて見せる。          「みんなも描きたいね！」と意欲を引き出しクレヨン配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子：講師と一緒に準備を整え、花火を描いていく。色形は自由で良い。</li> <li>講：傾合いを見て「おしまい」の合図を出し「クレヨンさん、またね」と回収。          子ども達と一緒に完成した花火を頭上に掲げ称賛。          ※環境・状況が許せば椅子の後ろに立って花火を上げたり、下げたりして身体全体で表現することを楽しむのも良い。          「花火の花がたくさん咲いたね」と称賛。「うちの人も綺麗な花火を見せてあげようね」と期待感を持って終了する。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クレヨン提示</li> <li>クレヨン配布</li> <li>クレヨンの握り方等必要に応じて補助</li> <li>エレピ演奏</li> <li>クレヨン回収</li> <li>称賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>
---	--

数チャレ	ねらい	数	おはじき「2個」を一緒に数えて両手で取ることができる	教材
設問			お皿のおはじきを数えて（2個）お腹を空かせたお友達にあげましょう	動物ポケット又はぬいぐるみ おはじき（2個） 皿
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「お腹空いたよー」と動物ポケット等を持って登場。</li> <li>講：おはじきの入った皿提示。子ども達と一緒に「1・2…全部で2」両手で1つつ取って見せ、クマの口の中に入れる見本提示。</li> <li>子：見本同様。数を確認しながら両手に取り「どうぞ」と口の中に入れていく。</li> <li>保：「ありがとう」「おいしいな」などとことばを返しながら個々に口の中に入れてもらう。最後は「お腹いっぱい！ありがとう。またねー」で終了する。</li> </ul>	保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> <li>動物ポケット提示</li> <li>数の理解できない子のフォロー</li> </ul>

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	花火の音を感じることが出来るように映像の操作(拡大する等)を意識して出来たか
活動①巧緻性	形を意識してシールを提示したか 貼り方見本、ごみ捨てについて指示が出来たか
活動②描く	クレヨンの持ち方、紙の抑え方を意識して指導出来たか
数チャレ	両手を使って2個取る見本をきちんと行えたか 「どうぞ」の意識を子ども達に持たせることが出来たか

### 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・描く\*\*\*

#### 大きな花火を描こう！

- 大きな紙（カレンダーの裏や包装紙等でOK）に今回は絵本で見た「花火」を自由に楽しく、なぐり描きでも良いので、ダイナミックに描いてみましょう。
- 尻込みする子には、まず大人が率先して体を大きく使って楽しそうに描いてみると良いでしょう。
- 「お絵かきは、子どもが生まれてはじめて挑戦する、創造性を伴った自己表現」と語る人がいます。描くことで心に溜まった感情が発散され心の安定をもたらしますよ。

はなびドーン！



大きなはなび  
きれいねー！

絵を描く子どもに「上手いね」は禁句。「楽しいね」「この絵好きだね」と描いたことを褒めると自信がつき、描くことが好きになるでしょう。



### 今月のえかきリズム

\*\*\* チャーハン \*\*\*



楽習タイムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

